

アリアンスの **ZEH 目標公表資料** (ZEH事業計画書)

※ZEHシリーズ受託率目標 (ZEH及びNearly ZEH 年度別受託率合計)

平成28年度	5%	平成28年度施工実績	0%
平成29年度	20%	平成29年度施工実績	0%
平成30年度	30%	平成30年度施工実績	7%
令和元年度	40%	令和元年度施工実績	0%
令和2年度	50%	令和2年度施工実績	—%

※ZEHの周知・普及に向けた具体策

ZEHが何故・今・必要とされているかを、ホームページ・パンフレット・雑誌・見学会チラシ・セミナー等を通じ、わかり易く説明し広く理解をしていただけるよう心掛けます。それと同時に、住宅をZEH仕様にするにより、ランニングコストを抑えることができ、ヒートショックやアレルギー等の低減を図ることで、家計に優しく健康で快適な生活を送ることができることもご理解いただけるよう努力いたします。

※ZEHのコストダウンに向けた具体策

ZEHに対する当社の取り組みを関連メーカー・設置業者様にご理解いただくとともに、住宅に関連する部材・機器の情報を常に精査し、省エネ・創エネの費用対効果を念頭におき、協力を要請してまいります。また住宅の計画段階において、配置・設置のし易さ等を配慮することによりコストダウンの低減を実現します。

※その他の取り組みなど

ZEHの根幹である二酸化炭素排出量の削減（一次エネルギー消費削減）等を考えますと、第一に必要なことは「各家庭での省エネへの取り組みを促進すること」が不可欠です。そのためにHEMS（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）を取り入れることで消費エネルギーを「目に見える化」し、各家庭においてさらなる省エネへの関心を持っていただくこと。また、エネルギー消費量の多い冷暖房に関しましては、床下・屋根裏等の温度差を利用した全館空調なども積極的に取り入れていきたいと考えております。